



日本医療機能評価機構認定病院

医療法人光洋会



赤間病院

広報誌 No.326

こうよう

2026年

7月

- 《理念》・健康を守る様々な活動を通して地域の方々に必要とされ、信頼感を得て社会貢献することの出来る病院を目指します。
- ・予防医療から慢性期医療、介護、福祉に至るまで、切れ目のないサービスを提供し、地域包括ケアの実現に努めます。



《風鈴が奏でる夏の回廊（宮地嶽神社） 撮影：三宅 陽》

高齢者の生活を支えるロボット

日本ではロボット技術の進歩により、高齢者の生活支援や介護現場で活躍するさまざまなロボットが開発されています。ロボットは一般的に「センサー」「知能・制御系」「駆動系」の3つの要素を備えた知能化機械システムと定義されており、私たちの暮らしを支える重要な存在となっています。

介護分野では、見守り支援ロボットが広く活用されています。例えば、赤外線センサーや温度センサーなどを用いて利用者の動きを感知し、転倒やベッドからの転落などの異常を検知すると、職員へ通知するシステムや離床感知センサーというベッドから起き上がる動作を察知して、「寝返り」と「離床」を区別して通知を出したり呼吸や脈拍の状態を確認できる機種もあります。

さらに、ベッドから車いすへの移乗を支援するロボットも実用化されています。利用者を安全に持ち上げるタイプや、介護者の腰への負担を軽減する装着型ロボット、ベッドがそのまま車いすに変形するタイプなどがあり、介護の負担軽減に役立っています。

少子高齢化が進む中、ロボットは介護する人と介護を受ける人の双方を支える心強い存在です。今後も技術の発展により、より安全で快適な生活を支えるロボットの活躍が期待されています。また、人手不足の解消や介護の質の向上にもつながることから、今後ますます普及が進み、高齢者が住み慣れた地域で安心して暮らし続けられる社会づくりに大きく貢献することが期待されています。

療養病棟から考える「健康寿命」

—地域で安心して暮らし続けるために—

「健康寿命」とは“介護を必要とせず、自分らしく生活できる期間”のことを指します。療養生活においては、心身の機能を維持し、できる力を保ちながら過ごす時間を延ばすことが大切です。

私たち医療療養病棟では、患者さまやご家族さまとともに目標を見つけ、その人らしく療養生活を送ってもらいたい、そんな思いで、日々の医療やケアに取り組んでいます。

日々生まれる小さな変化を積み重ね、患者さまの生活の質を守り、ご家族の安心につなげ、健康寿命を支えていきたいと思えます。



医療療養病棟看護師長 末永史江

薬剤科だより

肺炎球菌ワクチン

今年度より、高齢者の肺炎球菌ワクチン定期接種で使用されるワクチンが変更となりました。昨年度まで主に使用されていた23価肺炎球菌莢膜ポリサッカライドワクチン（PPSV23）は、23種類の肺炎球菌に対応している一方、今年度から導入された15価結合型ワクチン（PCV15）は免疫をより長く維持しやすい特徴があります。

肺炎球菌は肺炎や敗血症など重症感染症の原因となるため、予防接種による重症化予防が重要です。

当院でも肺炎球菌ワクチンの接種を行っています。

ご不明な点は、お気軽にお問い合わせください。



新任医師紹介



呼吸器内科 下田 照文

診療日：火曜日

出身大学：熊本大学

専門領域：呼吸器内科、アレルギー科

趣味：釣り

最近の関心ごと：気管支喘息の治療

在宅部だより 訪問看護で支える“その人らしい暮らし”

日差しが強くなり夏らしい季節となりました。

現在放送中のNHK朝の連続ドラマ「風、薫る」では、在宅看護の始まりともいえる時代が描かれています。

何気ない日常にある「大切な時間」に、あらためて気付かされます。

「**住み慣れた自宅で安心して過ごしたい。**」

そう願われる方やご家族にとって日常を保つことはとても大切です。

私達、訪問看護ステーションでは、ご本人様のこれまでの生活や想いを尊重し、

「その人らしさ」と「その人にとっての幸せ」を大切にしています。

そのうえで、日々の関りの一つひとつに看護の視点を取り入れ、体調変化の早期発見や安心できる生活の継続に繋がります。

「このぐらいで相談していいのかな？」そんな小さなことでも大丈夫です。

「困る前に頼ること」が安心して暮らし続けることに繋がります。

お気軽にご相談下さい。

私達はこれからも、地域の皆様に寄り添いながら、その方らしい時間や幸せが少しでも長く続くよう支援させていただきます。



赤間病院訪問看護ステーション
樋口真弓

暑さが厳しくなるこれからの季節は、脱水や体調変化が起こりやすくなります。

こまめな水分調整、室温管理の工夫、体調のちょっとした変化への気付きも訪問の中で一緒に整えさせていただきます。

お知らせ

7/31(金)

赤間病院前にキッチンカーがくるよ

揚げピザ 上弦/月
Instagram: joupennofski_apepizza
販売時間: 10:00~14:00
※売り切れ次第終了!

7/31(金)

赤間病院前にキッチンカーがくるよ

ひよこのキッチンカー
TEL: 090-4348-5782
Instagram @hiyoko.kitchencar
販売時間: 10:00~14:00
※売り切れ次第終了!



2026年7月6日(月曜日)

時間 9:00~10:00

会場: 赤間病院 受付付近

出店者: みきふあ〜む



愛情と手間をかけて育てた自慢の野菜です。毎日の水やりや季節ごとの手入れを大切に、美味しさと安心にこだわって育てました。自然の恵みが詰まった新鮮野菜を直送で販売します。ぜひお買い求めください。

外壁改修工事に伴う駐車場利用制限のお知らせ

ご来院・ご面会のみなさまへ

平素より赤間病院をご利用いただき、誠にありがとうございます。

このたび当院では、建物の老朽化に伴う外壁改修工事を実施いたします。

工事期間中は、安全確保のため 病院前または病院横の駐車場をご利用いただくことができない場合がございます。

【外壁工事期間】

2026年6月22日（月）～2026年12月末予定

【駐車場について】

工事期間中、ご利用できなかった場合は、病院横の坂を下った先の駐車場をご利用くださいますようお願いいたします。

ご来院の皆様にはご不便、ご迷惑をおかけいたしますが、安全に工事を進めるため、ご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。



赤間病院長



医療法人光洋会 **赤間病院** TEL (0940) 32-2206

★診療科目 呼吸器内科 循環器内科 消化器内科 糖尿病内科 内 科 心療内科 放射線科
リハビリテーション科

★診療時間 月曜～土曜 午前9時～12時 午後1時～5時（日祝日は休診） 当院は敷地内禁煙です

★受付時間 午前8時40分～11時30分 午後1時～4時45分

※急患の方は、夜間や日祝日も受け付けいたします。どうぞ、お電話のうえご来院ください。

	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日	土曜日
午前	呼吸器内科	下田 照文	城戸 優光	大平 秀典	前田 幸則 (午前9時30分～)	木戸川 萌
	循環器内科	三宅 陽	三宅 陽	三宅 陽		三宅 陽 (1・2・3・5週)
	消化器内科	松永 高志 竹山 泰守	前田 拓	松永 高志 森田 祐輔 (1・3週)		前田 幸則(1・5週) 福田 祥(2週) 中嶋 英香(3週) 仁田畑 智紀(4週)
	糖尿病内科	高橋 弘幸			高橋 弘幸	高橋 弘幸 (4週)
	内 科	浦野 久	○	○	○	○
心療内科		末松 孝文 (心療内科)【予約制】				
午後	浦野 久 (内科・循環器内科)	清水 少一 (内科)	前田 拓 (内科・消化器内科)	高橋 弘幸 (内科・糖尿病内科) 早麻 政斗 (心臓血管外科) 午後2時～5時	中原 脩 (循環器内科) 前田 幸則 (呼吸器内科) 午後1時～4時	三宅 陽(1・3・5週) 松永 高志(2・4週)

○印は当日の診療科担当医師で行ないます。
ピンク色は女性医師です。
消化器内科の土曜日(第1週)の担当医は、ホームページにてご確認ください。

地域医療連携室 TEL (0940) 32-2304
デイケアセンター TEL (0940) 38-0590
訪問看護ステーション TEL (0940) 32-3600

吉武・赤間・赤間西
地域包括支援センター TEL (0940) 32-2235
赤間病院介護医療院 TEL (0940) 39-3870

《関連施設》
城山庵 TEL (0940) 33-8966
城山之荘 TEL (0940) 36-9004

